

政治改革を求める国民集会 アピール文

われわれは、世代を超え、立場を超え、党派を超え、改革に立ち向かおうとするすべての同志に呼びかける。

どれほどの困難がともなおうとも、どれほどの血を流そうとも、改革をやり遂げようとする勇氣ある者たちを支援し、ともに連帯すべき時期にきている。

問われているのは、われわれ国民の決意と行動である。改革を選択するか、それとも現状に安住するか、国民自身の闘う精神が、いま強く求められている。

われわれは、政治と行政の根本改革に挑戦する。われわれは、政治とは何か、国会議員は本来何をなすべきか、国民はいかにあるべきかを徹底的に問い直す。

本日の「政治改革を求める国民集会」の開催にあたり、

- 1 われわれは、政治とカネをめぐる汚職・腐敗・不正の根絶をめざすとともに、内外変化に対応しうる責任ある政治の確立、政権交代可能な新しい政治の実現にむけ、政党改革、国会改革、選挙制度改革、政治資金制度改革、地方分権の推進など、今日の政治行政システム全般の抜本改革に挑戦する。
- 1 主権者たる国民の自覚と行動なしに、政治改革は実現できない。われわれは日本政治の危機に際し、それぞれの立場から政治の改革に立ち向かう覚悟を示すとともに、すべてのしがらみを捨て、日本政治の改革に立ち上がった勇氣ある国会議員を支援し、ともに連帯していく決意と姿勢を内外に明らかにする。
- 1 総理をはじめ各党党首は、政治改革推進の陣頭に立つ決意と行動力を示し、政治改革実現のスケジュールを国民の前に明らかにすべきである。われわれは、小手先の改革でお茶を濁すような政治の側の対応を断じて許さない。政党は、今回が国民の与えた最後の機会であることを強く認識すべきである。

われわれは、以上のアピールを採択し、政治改革の推進にむけて国民世論の総結集をめざす第一歩とすることを、ここに宣言する。

平成4年11月10日

政治改革推進協議会（民間政治臨調）主催
政治改革を求める国民集会

